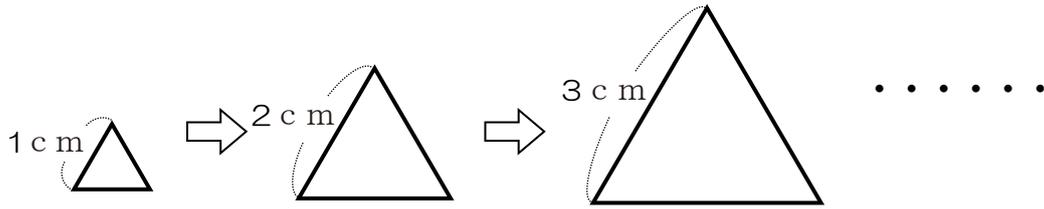


6

正三角形の1辺の長さ（○cm）と、周りの長さ（□cm）の関係を調べます。



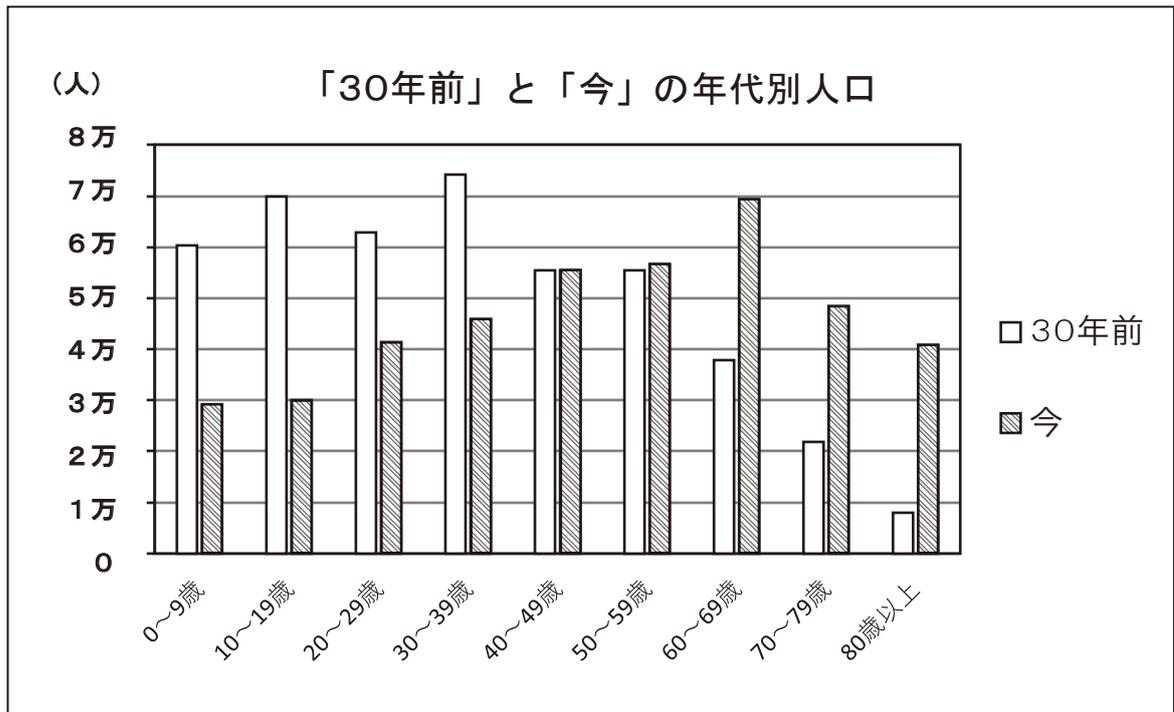
- (1) 1辺の長さを1 cmずつふやしたときの、周りの長さのかわり方を、下のよう
な表にまとめます。表のあいているところに、あてはまる数を書きましょう。

1辺の長さ（○cm）	1	2	3	4	5	
周りの長さ（□cm）	3					

- (2) 1辺の長さを○cm、周りの長さを□cmとして、○と□の関係を式に表しま
しょう。

7

下のぼうグラフは、A市の「30年前」と「今」の年代別人口を表しています。



(1) 「30年前」と「今」の人口で、一番差が大きいのはどの年代ですか。下の **1** から **4** の中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 0～9歳
- 2 10～19歳
- 3 60～69歳
- 4 80歳以上

(2) このグラフから分かることを、下の **1** から **4** の中からすべて選んで、その番号を書きましょう。

- 1 0～9歳の人口は、「今」が「30年前」のおよそ半分になっている。
- 2 30～59歳の人口は、「30年前」も「今」もあまり変わっていない。
- 3 19歳以下の人口は、「今」が「30年前」よりへっているので、公園の数も「30年前」よりへっている。
- 4 「30年前」とくらべると、「今」は39歳以下の人口は大きくへり、60歳以上の人口は大きくふえている。